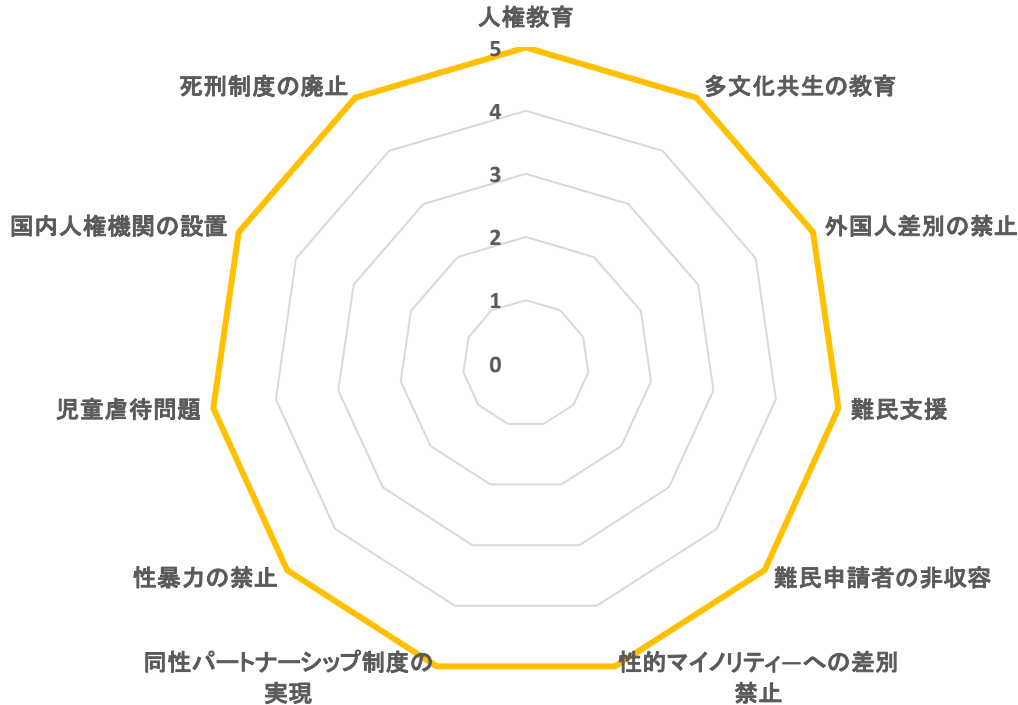


山田 和雄(共産)



特に取り組みたい人権課題

性的暴力を加えた者への擁護発言、多様な校風区の在り方を攻撃する暴言、国粹主義的な発言や行動など、わが国においては差別の克服に最大の責任を果たすべき立場の政府、政権与党が、差別を助長し固定化する行為を犯している。

こうした低い人権意識のもとで、貧困と格差の拡大、外国人労働者への「奴隷的」労働の拡大などが政策として進められている実態があり、今また個々人の人格権、生存権、幸福追求の権利を保障する憲法の破壊にまで手をかけようとしている。

人権を抑圧するすべての行為に対処する必要があるが、そうした是正の働きかけに正当性を保障するためにも、喫緊の課題として憲法破壊を許さないことを、今回の選挙のテーマとして取り組んでいきたい。